

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 脳損傷者の自動車運転適性評価におけるシミュレーター酔い（動揺病）の検討

[当院研究責任者] 部署名：中央リハビリテーション部 作業療法室 氏名：横山 勝彦

[研究の概要]

脳血管障害や頭部外傷等に起因する脳損傷を有する患者さんにとって、自由で便利な移動手段を持つことは生活の質を高める上でも重要であります。近年、医療現場で自動車運転適性評価（以下運転評価）に用いられるドライビングシミュレーター（以下DS）が急速に普及しています。DSを用いた運転評価は、高い安全性、道路交通環境を常に一定に制御できる高い再現性、検査後の運転教育のしやすさなどの利点がある一方、シミュレーター酔いで評価中断となる患者さんがいます。当院にて実施しているDSを用いた運転評価におけるシミュレーター酔いの発症要因につき、関連性を検討し、シミュレーター酔いのリスクを未然に予測できるかを考察することが本研究の目的であります。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2015年10月～2018年8月までの間で、当院に入院中、外来通院中に運転評価を行った、脳損傷と診断された患者さん。

●研究期間：倫理委員会承認後から2019年9月学会発表終了時まで

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：シミュレーター酔いの有無・性別・年齢・乗り物酔いの既往の有無・診断名・病巣側・発症から運転評価実施までの期間・運転頻度・MMSEの検査結果

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 中央リハビリテーション部 作業療法室 氏名 横山 勝彦

電話 0561-82-5101 (内線 5555)